



2019年(第39回)「新聞広告賞」作品募集要項

新聞広告賞は、「新聞広告活動の全過程」を対象に選考する日本でただ一つの表彰制度です。企画性、広告活動の成果など、新聞広告の新しい可能性を切り開いた活動を発掘し、表彰します。

選考委員会は、新聞協会加盟紙に掲載された広告作品を対象に、以下の基準で審査します。

- ・新聞広告の新しい利用法や表現領域の開拓に成功した活動
- ・新聞広告を使って広告目的に合った大きな効果を上げた活動
- ・新聞媒体の特性や新聞社の機能（編集、事業、販売、制作、デジタルなど）を活用し、新聞と広告の発展に大きく貢献した広告活動

賞の構成

◇広告主部門

本賞の目的にかなう活動を行った広告主（企業・団体）を対象とします。

新聞広告大賞	1作品	賞状と副賞
新聞広告賞	5作品	賞状と副賞
優秀賞	10～15作品	賞状と副賞

◇新聞社企画部門

本賞の目的にかなう活動を行った日本新聞協会会員新聞社の広告・営業部門を対象とします。

新聞広告賞	5作品	賞状
奨励賞	5作品	賞状

応募条件

◇資格

日本新聞協会の会員紙（原則として本紙、別刷りとし、フリーページは除く）に掲載された広告を対象とします。

広告主部門

- ・広告主が発信するメッセージを、広告主が主導した企画により展開した広告および広告活動。
 - ・広告主が発信するメッセージを、新聞社が主導した企画により展開した広告および広告活動。
- ※ 広告会社・新聞社からも推薦応募ができます。新聞社が推薦応募する際は、必ず当該広告主とご相談のうえ、事前了承を得るようお願いします。

新聞社企画部門

- ・新聞社が発信するメッセージを、広告主の賛同を得て、新聞社が主導した企画により展開した広告および広告活動。
- ※ 新聞社からの応募に限ります（同一の広告が広告主部門と重複して応募されることがないよう当該広告主に確認を取ったうえで応募してください）。
- ※ 新聞社が単独広告主となり自社媒体に掲載した広告は、原則として「新聞社企画部門」の対象です。「広告主部門」に応募された場合、審査の対象外となることがあります。

◇対象期間 **2018年6月1日（金）から2019年5月31日（金）に掲載**

※ シリーズによる活動の場合は、上記期間中にシリーズのうちのいずれかが掲載されれば、応募できます。

◇応募件数

- ・広告主部門は、何件でも応募できます。ただし、広告主1社に対して受賞は1件となります。
 - ・新聞社企画部門は、日本新聞協会会員名簿に記載された発行本社ごと、または会員紙ごとに単独企画2件と共同企画2件を応募可能（シリーズによる活動展開は1件として扱います）。
- 例）全国紙の場合＝日本新聞協会会員名簿記載の発行本社ごとに単独企画2件と共同企画2件とします。会員名簿に記載されていない本・支社版や発行紙にのみ掲載された広告については、発行本社の応募枠を利用して応募することができます。
- ※ 共同企画は、応募申込書に記載されたすべての社が1件ずつ応募した扱いとなります。

※裏面に続きます

応募の手引き

◇受付締め切り 「新聞社企画部門」 2019年6月4日（火）午後4時必着

「広告主部門」 2019年6月6日（木）午後4時必着

※部門ごとに締め切り日が異なりますのでご注意ください

◇提出先 〒100-8543 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル7階

日本新聞協会広告担当「新聞広告賞」係

TEL : 03-3591-4407 FAX : 03-3591-6149

応募にあたっては、①応募申込書、②当該広告掲載紙を日本新聞協会広告担当「新聞広告賞」係に提出してください。応募申込書は「新聞広告データアーカイブ」(www.pressnet.or.jp/adarc/)からダウンロードできます。

①応募申込書

- (1) 「広告活動・キャンペーン名」が決まっていない場合は、広告主（企業・団体）とご相談のうえ、仮題を付けてください。
- (2) 「記入担当者連絡先」欄には、応募から選考終了まで問い合わせに応じていただける担当者の氏名をお書きください。
- (3) シリーズ広告で継続中の場合は、「掲載の回数」欄に2019年5月31日（金）現在の回数をご記入ください。
- (4) 応募申込書は、選考の際に掲載紙面とともに重要な参考資料とさせていただきます。各項目に記入漏れのないようご注意ください。

※ 新聞社企画部門は別紙の審査基準にのっとり評価します。応募申込書には同基準の項目に対応するようアピールポイントを記入してください。

②広告掲載紙

- (1) シリーズ広告は、すべての紙面をご提出ください（継続中のシリーズは、対象期間以外のものもできる限りそろえてご提出ください）。
- (2) 複数紙にわたって展開した広告で、各紙で内容が異なる場合は、必要なすべての掲載紙をご提出ください。
- (3) 審査の公正を期すため掲載紙は紙面現物に限ります。ゲラ刷りや清刷りは受け付けません。
- (4) 整理・審査の都合上、当該広告が掲載されているページだけをお送りください。当該広告の大きさが全15段に満たない場合は、切り取らずに、当該広告が掲載されているページ全体をご提出ください。また、紙面を台紙やパネルなどに張り付けないでください。

◇複数の推薦 同一広告に対し複数の推薦があっても1件として受け付けます。推薦応募の際は、必ず当該広告主とご相談のうえ、事前了承を得るようお願いします。

◇返却 応募資料（応募申込書、掲載紙面および添付資料）は返却いたしません。

審査および発表と贈賞

◇審査

日本新聞協会広告委員会と一倉宏氏（コピーライター・クリエーティブディレクター）、葛西薫氏（アートディレクター）が担当します。

◇発表

2019年9月上旬に日本新聞協会会員紙ならびに「新聞協会報」紙上で発表します。受賞者には直接ご連絡します。受賞作は、「新聞広告報」や日本新聞協会の新聞広告総合ウェブサイト「新聞広告データアーカイブ」(www.pressnet.or.jp/adarc/)などで紹介するほか、日本新聞博物館（横浜市）で展示します。

◇贈賞

2019年10月24日（木）に東京・「東京プリンスホテル」で行われる「新聞広告の日」記念式典において贈賞します。